

会告 II

2019 年度第 26 回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムのご案内 (第 4 報)

会 期：2019 年 (令和元年) 11 月 15 日 (金)

会 場：シェーンバッハ・サポール (砂防会館)
〒101-0027 東京都千代田区平河町 2-7-4
TEL：03-3261-8386

会 長：小原 明 (東邦大学医療センター大森病院 小児科)

テーマ：未来につなぐ輸血・細胞治療

第 26 回秋季シンポジウム事務局：

東邦大学医療センター大森病院 輸血部 奥田 誠
〒143-8541 東京都大田区大森西 6-11-1
TEL：03-5763-6660 FAX：03-3766-0574

秋季シンポジウム参加費：5,000 円

学会本部事務局 (学会入会申込等)：

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会 事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-14 ユニテビル 5 階
TEL：03-5804-2611 FAX：03-5804-2612
E-mail：info@mail.jstmct.or.jp

第 26 回秋季シンポジウムホームページ：<https://site.convention.co.jp/jstmct26/>

共 催：令和元年度 全国大学病院輸血部会議
当番校：東京女子医科大学 菅野 仁

プログラム (予定)：調整段階につき、今後一部変更となる場合がございます。

◇教育講演

胎児治療・胎児輸血
座長：与田 仁志 (東邦大学医療センター大森病院 総合周産期母子医療センター (新生児科))
演者：中田 雅彦 (東邦大学医学部産科婦人科学講座)

◇特別講演

iPS 由来血小板製剤の現状と未来
座長：紀野 修一 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
演者：江藤 浩之 (京都大学 iPS 細胞研究所 CiRA)

◇シンポジウム 1

輸血医療におけるチーム医療が目指すもの
座長：牧野 茂義 (虎の門病院 輸血部)
1) 医師としてチーム医療を牽引するためには

- 演者：田崎 哲典（東京慈恵会医科大学附属病院 輸血・細胞治療部）
- 2) 看護師が輸血チーム医療にかかわる必要性
演者：尾崎比呂美（東邦大学医療センター大森病院 看護部）
 - 3) 薬剤師としての輸血医療へのかかわり方
演者：朝野雄一郎（豊岡中央病院）
 - 4) 臨床検査技師としてかかわる輸血チーム医療の重要性
演者：志磨 美緒（大阪医科大学附属病院 輸血室）

◇シンポジウム 2

輸血療法の安全確保・看護の視点から

座長：細野 晃（大阪府赤十字血液センター）

- 1) 小児患者の輸血時観察の注意点
演者：藤 理沙（札幌北楡病院 小児思春期科）
- 2) 自己血採血の安全管理
演者：木村 秀実（埼玉協同病院 看護部）
- 3) 輸血現場で起こり得るインシデント・アクシデントの予防策
演者：田中 美恵（東邦大学医療センター大森病院 看護部）

◇シンポジウム 3

輸血療法実施に関する指針の改定について

座長：松下 正（名古屋大学医学部附属病院 輸血部）

- 1) 実施指針における PBM の導入に関する検討
演者：末岡榮三朗（佐賀大学医学部附属病院 臨床検査医学講座）
- 2) 実施指針における血液製剤の管理体制
演者：田中 朝志（東京医科大学八王子医療センター 臨床検査医学科）
- 3) 実施指針における病院情報システムのありかた
演者：大谷 慎一（北里大学医学部 輸血・細胞移植学）
- 4) 輸血検査における実施に関する指針の改定内容
演者：奥田 誠（東邦大学医療センター大森病院 輸血部）

◇シンポジウム 4

科学的根拠に基づいた小児輸血のガイドライン

座長：小原 明（東邦大学医療センター大森病院 小児科）

- 1) 新生児・小児への赤血球輸血のトリガー
演者：細野 茂春（自治医科大学附属さいたま医療センター 周産期科 新生児部門）
- 2) 新生児・小児への血小板輸血のトリガー
演者：北澤 淳一（青森県立中央病院 臨床検査部）
- 3) (指定発言) CMV 陰性血液の必要性
演者：梶原 道子（東京医科歯科大学医学部附属病院 輸血部）
- 4) 新生児領域の交換輸血
演者：小山 典久（豊橋市民病院 小児科）

◇共催セミナー I

輸血チーム医療：施設での取り組みについて

座長：牧野 茂義（虎の門病院 輸血部）

演者：昆 雅士（日本赤十字医療センター 輸血部）

演者：高木 尚江（岡山大学病院 看護部）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

◇共催セミナー II

輸血検査時に遭遇する予期せぬ反応に対する対処方法

座長：加藤 栄史（愛知医科大学病院）

演者：伊藤 正一（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

共催：ヤンセンファーマ株式会社

◇看護師ブラッシュアップセミナー

座長：平安山知子（九州大学病院 遺伝子・細胞治療部）

松川恵梨子（磐田市立総合病院 看護部）

1) 有害事象に対する対策について

演者：岡崎 仁（東京大学医学部附属病院 輸血部）

2) 救急認定看護師が実践する救急現場での輸血療法

演者：大野優輝子（黒石市国保黒石病院 看護部）

3) 東北支部における学会認定輸血看護師への支援について

演者：上村 克子（飯川病院 看護部）

4) 看護師としての輸血現場 Q&A

◇認定輸血検査技師更新必須講座：臨床検査技師の臨床現場参入

座長：渡邊 千秋（北海道大学病院 検査・輸血部 輸血検査室）

奥田 誠（東邦大学医療センター大森病院）

1) 臨床検査技師による患者説明業務の実際

演者：日高 陽子（東邦大学医療センター大森病院 輸血部）

2) 臨床現場での輸血検査技師の役割

演者：井手 大輔（近畿大学附属病院 輸血・細胞治療センター）

3) 病棟からの輸血に関する質問への対応

演者：松浦 秀哲（藤田医科大学病院 輸血部/臨床検査部）

4) 臨床現場で臨床検査技師に期待すること

演者：牧野 茂義（虎の門病院 輸血部）

◇細胞治療管理師制度指定講習会 ※11月14日（15：00～17：00）

座長：山原 研一（兵庫医科大学 先端医学研究所 医療開発研究部門 第1研究室）

長村登紀子（東京大学医科学研究所附属病院）

1) ガンゲノムと再生医療等の実践

演者：下平 滋隆（金沢医科大学 再生医療学）

2) ハートシートの培養について

演者：齋藤 充弘（大阪大学大学院工業研究科 未来医療システムデザイン講座）

◇プレイブニングセミナー（第一会場）※11月14日（17：00～18：00）

共催：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

座長：岸野 光司（自治医科大学病院 輸血・細胞治療部）

1) 緊急輸血・大量輸血に対する輸血部門の取り組み

演者：大友 直樹（東京医科歯科大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター）

会員懇親会（11月14日 19：30より）

会 場：海運クラブ（<http://kaiunclub.org/access.html>）